

交通安全キャンペーン



9月27日(金)上崎山墓地前と長手ロバス停の2か所で、秋の交通安全キャンペーンの一環として安全運転の呼びかけを行いました。通勤時間帯という急がれてる中、みなさん早く車を停めてくださりありがとうございました。安全なわが街づくり推進会議のメンバーのみなさんも、朝早くからお疲れ様でした。

交通安全期間だけではなく、日ごろから安全運転を心掛けて、事故のない崎山にしていきたいですね。

～ 祝 長手町敬老会 ～



9月16日(月)敬老の日に長手スポーツセンターにて、「第103回 長手町敬老会」が行われました。来賓祝辞では9月5日付けで就任された出口太新市長よりお祝いの言葉をいただき、新規敬老者道脇よし子さんから敬老者謝辞がありました。「最近地藏堂で、つわぶきの会が開かれている。楽しそうな声が聞こえてくると、昔の婦人会を思い出した。長手町が賑わいを取り戻している。」とあいさつの中で言っただき、嬉しくなりました。演芸の部では、長手の小中学生と園児による長手小学校校歌斉唱、みなさん一緒に歌っていました。次は、みんなはっぴを着て力強く踊ったソーラン節。小さい子たちも上手に踊っていましたね。長手町敬老者のみなさん、おめでとうございます。

～ 東大生と伝統芸能について語り合いました ～



9月24日(火)下崎山公民館に現役東大生5名と町内会役員、下崎山老人クラブ、消防団青年団、御幣持ちの山内さんの方々が集まり、“ヘトマト”伝統芸能についてのワークショップを行いました。「担い手として祭りを継承することについて、どう考えているか」を世代や立場などいろんな角度からの意見を聞いて、夕方からだったので夜遅くまで語り合いました。みなさん遅くまで、ご協力ありがとうございました。改めてお聞きした内容をまとめて、報告の場を作りたいと思っています。

鬼岳火山群の溶岩台地（ジオ）に生きる “さっきゃまびと”

Vol.32

2024.11.1 発行

発行責任者

崎山鑑瀬自然を守る会

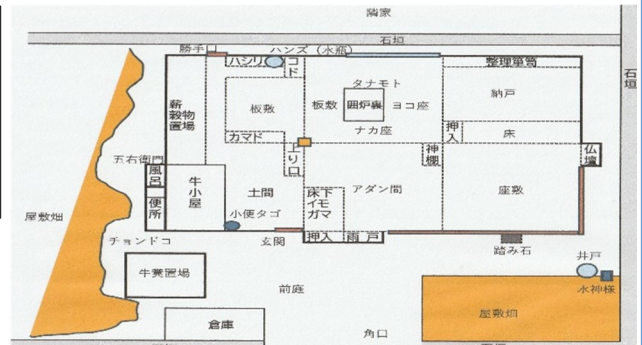
会長 古里 幸一

090-2393-1990

..... 出産と産婆（トッアゲバンバ）.....

母へ贈る詩（母方従姉の兄 暁島敏氏詠む）

十億の人は 十億の母あれど
吾が母に まさるる母
あらめやち



老いた証であろうか。自分の「いのち」をふと考えるようになった。

父母があり、祖父母、曾祖父母そして高祖父母。生命は今も繋がっている。そんな中、生後の私の人生に係わってきた先祖さま達は1858年（江戸安政5年）生まれ高祖父の弟夫婦（高祖叔父母）からである。この繋がりを視ると「生命」の尊さがわかってくる。

92歳の母が思い出したかのように口に出る言葉がある。“お前は安産で父が産婆さん連れに玄関出たとたん直ぐ出てきた。ちょっとでも早う世間ば見たかったじゃろ。お陰で産婆さんの世話にならずにすんだと” 早う世間ば見たかったと云われても嬰兒の私にはまだ母の顔すら見えないはずなのに、よく云えたものだと思にすると耳にするたびに思っていた。

父が産婆さんを連れに行く慌ただしさを体験したのは1966年・1968年（昭和60年代後半）の妹・弟が生まれる時であつた。私達は旧農家の家で産婆さんにより世に出していただいた。（上図は母方旧実家を描いた） “オギャー・オギャー”の産声が家中に響き渡り、それを聴いた父や祖母の喜ぶ顔、産婆さんの喜び安堵した顔があつた。その間、土間では薪でお湯沸かししていた。今は産婦人科病院で医師による「産ませてもらう」出産が普通となった。 自宅で産婆（トッアゲバンバ）さんに介助され「自分で産む」出産を想像できるだろうか。1950年（昭和25年）の自宅出産率は96.4%であつたが、1975年（昭和50年）では病院など医療施設での主産率が98.8%となり、わずか25年の間に誕生の場が変わってしまった。『誕生と死の民俗学（板橋春夫著）』 「人は満ち潮のとき誕生する。」との伝承は今でも耳にするが、出産までの十月十日間 命を育ててきた母に深く感謝し、この「いのち」に多くの人の係わりがあることをかみしめたい。.....母へ暁島敏氏の詩を贈る.....

なお、産婆と産科医の業務範囲が明確になったのは1874年（明治7年）であるが、全国レベルで統一されたのは1899年（明治32年）である。

【休刊のお知らせ】

いつも本コラムをご愛読いただき、誠にありがとうございます。
このたび、一時的にコラム投稿を休むこととしましたのでお知らせいたします。

～ お知らせ ～

- ・ 5年ぶりに、崎山育成協主催「ナイターペタンク大会（室内）」を行います。

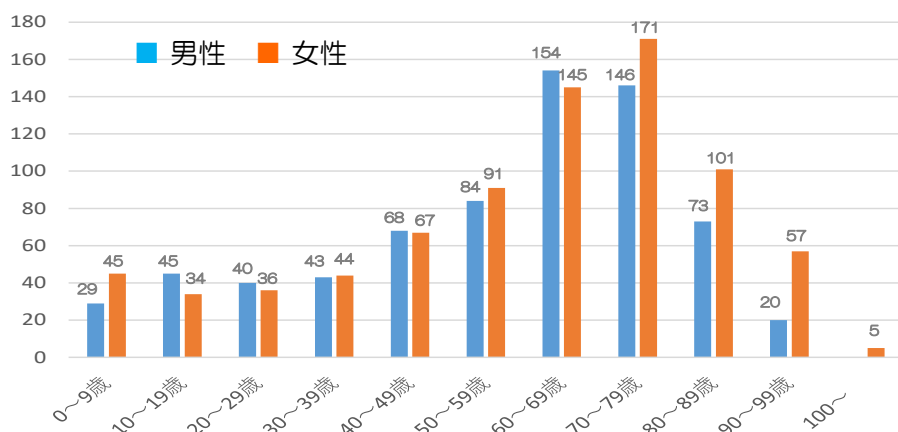
日 時：11月30日 土曜日 18時開始

場 所：旧崎山中学校体育館

申込期限：11月15日 金曜日

問い合わせ先：崎山出張所内崎山育成協事務局 TEL 73-6389奥野まで

- ・ 崎山地区スポーツ大会「モルック大会」は、11月17日(日)8時30分からです。



崎山地区人口統計表

(令和6年9月30日 現在)

崎山地区高齢者率 49.73%



	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区
男	77	70	49	53	55	55	74	92	95	38	44
女	86	81	58	73	70	61	75	100	90	49	53
合計	163	151	107	126	125	116	149	192	185	87	97
世帯数	87	81	57	77	68	58	84	120	110	48	64

崎山地区全体 男 702名 女 796名 計 1,498名 (先月比+1名)

崎山地区まちづくり協議会 事務局 集落支援員 奥野

五島市役所 崎山出張所内 TEL 0959-73-6389